

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

本邦における POEMS 症候群自家移植症例の長期予後の解析

【研究期間】

西暦 2023 年 2 月(倫理委員会承認後) ～ 2025 年 12 月

【研究の対象】

日本造血・免疫細胞療法学会（JSTCT）および日本造血細胞移植データセンター（JDCHCT）が実施する「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」に登録された症例のうち、2010 年 1 月から 2019 年 12 月までに POEMS 症候群に対して移植治療を行った症例を対象とする。

【研究の目的・方法】

POEMS 症候群に対する本邦における移植治療の施行状況、予後を後方視的に解析し、その治療成績、特徴や問題点について明らかとすることを目的とする。

「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」の 2020 年度全国調査までに TRUMP レジストリに登録され、「選択基準」を満たし「除外基準」に抵触しない症例を調査対象とする。JDCHCT より参加施設へ二次調査票が送られる。参加施設では「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」登録時に付与された匿名番号である造血細胞移植登録一元管理番号（一元管理番号）と移植日から調査対象を同定し、既存のカルテ資料から二次調査票に必要な情報を記載の上、JDCHCT に二次調査票を返送する。「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」で収集されたデータおよび二次調査票データは、JDCHCT にてさらに別の匿名番号（匿名 ID）が付与された上で研究責任者に送付される。二次調査票にて、移植施行症例の診断時情報、移植前治療、移植情報、移植後治療、予後についての情報を収集する。

【研究に用いる試料・情報の種類】

既存のカルテ資料

【外部への試料・情報の提供】

JDCHCT より参加施設へ二次調査票が送られる。参加施設では「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」登録時に付与された匿名番号である造血細胞移植登録一元管理番号（一元管理番号）と移植日から調査対象を同定し、既存のカルテ資料から二次調査票に必要な情報を記載の上、JDCHCT に二次調査票を返送する。

【試料・情報を利用する者の範囲】

、全ての列挙が困難な場合にはホームページ等にて掲示する。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 血液内科 和泉 透（代表研究者）

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12

TEL: 022-293-1111

FAX: 022-291-8114